2026 年 11 月 12 日（木）

報道関係各位
プレスリリース

株式会社SkyDrive

東武鉄道および東武トップツアーズからの資金調達を実施
～関東における「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた事業連携を推進～

コンパクトな「空飛ぶクルマ」（※1）の開発・製造・販売を行う株式会社SkyDrive（本社：愛知県豊田市、代表取締役CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）は、東武鉄道株式会社（本社:東京都墨田区、取締役社長 都筑豊、以下「東武鉄道」）と東武トップツアーズ株式会社（本社:東京都墨田区、代表取締役社長 百木田康二、以下「東武トップツアーズ」）を引受先とした第三者割当増資による資金調達を実施したことをお知らせいたします。

本資金調達を契機に、東武グループが有する交通・観光アセットや地域ネットワークと、SkyDriveが有する機体開発・運航に関する知見を組み合わせ、関東における「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた事業連携を推進してまいります。

■ 本事業の連携の背景と目的

SkyDrive は、「100年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに、「日常の移動に空を活用する」未来の実現に向け、コンパクトな「空飛ぶクルマ」の開発・製造を推進しています。2025年大阪・関西万博でのデモフライト実施（※2）をはじめ、型式証明（TC）の取得に向け、商用運航に必要な認証プロセスの着実な進捗を重ねています。さらに、大手自動車メーカーの工場を活用した量産体制の整備を進め、現在では世界10カ国において現地のパートナーや自治体とともに「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けたプロジェクトを展開しています。

日本においては、これまで地域の交通・観光インフラを担う鉄道会社４社（※3）と連携し、各地域における「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた検討や実証を重ねてまいりました。

このたび引受先である東武グループ（東武鉄道・東武トップツアーズ）は、SkyDrive にとって 5 社目の鉄道会社との連携パートナーとなります。また、本取り組みは交通事業者

として大手私鉄を擁する東武グループとの取り組みであり、関東圏での事業連携・地上インフラ検討を行うプロジェクトとなります。

本出資および連携を通じ、関東圏で新たに以下の活動を中心に事業展開を行ってまいります。

- **関東における地上インフラ整備と観光アセットの活用**
  東武鉄道が有する日光エリアをはじめとする広大な沿線・観光アセットや地域ネットワークを提供・活用し、離着陸場（バーティポート）をはじめとする地上インフラを整備・推進します。
- **シームレスな本人確認と安全性の確保**
  東武鉄道が展開する生体認証共通プラットフォーム「SAKULaLa（サクララ）」（※4）の認証機能を活用し、搭乗時の高精度な本人確認・搭乗券確認を実現。簡易かつ確実なユーザー体験の構築を目指します。
- **総合ハブとしてのビジネス仲介と二次交通パッケージ開発**
  東武トップツアーズが各社を繋ぐ役割を担い、観光DMCとしてのノウハウや自治体ネットワークを生かした新規ビジネスモデルの企画、将来的な旅行商品化や二次交通パッケージの造成を主導します。

関東を中心とした広域な交通網・観光網を持つ東武グループからの出資と連携の強化により、2028 年の商用サービス開始とその先の持続的な成長に向け、事業基盤の強化と次世代モビリティインフラの構築を一層加速してまいります。



■ コメント

株式会社 SkyDrive　代表取締役 CEO 福澤 知浩

　このたび、東武鉄道様、東武トップツアーズ様に SkyDrive の目指す未来に共感いただき、ご出資いただけることを大変嬉しく、心強く感じています。「空飛ぶクルマ」を社会に根付かせるためには、機体を開発するだけではなく、鉄道をはじめとする既存交通との接続、離着陸場の整備、そしてその地域ならではの魅力的な移動体験をつくることが重要です。関東圏に広がる交通ネットワークと、日光をはじめとする豊富な観光・地域アセットを持つ東武グループ様とともに、「空の移動が、日常の選択肢となる未来」の実現に向け、2028 年のサービス開始を目指して取り組んでまいります。

※1 空飛ぶクルマとは：電動化、自動化といった航空技術や垂直離着陸などの運航形態によって実現される、利用しやすく持続可能な次世代の空の移動手段です。諸外国では、Advanced Air Mobility（AAM）や Urban Air Mobility（UAM）と呼ばれています。

引用元：国土交通省（令和 8 年 3 月付）https://www.mlit.go.jp/koku/content/001994084.pdf

※2 関連プレスリリース：
SkyDrive、大阪・関西万博でデモフライト開始 https://skydrive.co.jp/news/64782/
吉村府知事、JAXA、関西電力などが見守る中、海上デモフライトを実施 https://skydrive.co.jp/news/65240/

※3 鉄道会社 4 社と連携内容
近鉄グループホールディングス株式会社（近鉄グループ）：伊勢志摩エリアなどをつなぐルート
大阪市高速電気軌道株式会社（Osaka Metro）：大阪市内 4 カ所をつなぐ大阪ダイヤモンドルート
東日本旅客鉄道株式会社（JR 東日本）：盛岡と小岩井（AZUMA FARM KOIWAI）をつなぐルート
九州旅客鉄道株式会社（JR 九州）：別府・湯布院をはじめとする大分県内をつなぐルート

参考：https://skydrive.co.jp/news/70106/

※4 SAKULaLa（サクララ）：東武鉄道株式会社が、株式会社日立製作所と共同推進している生体認証を活用した共通プラットフォームサービス（東武鉄道株式会社の登録商標）。

≪株式会社SkyDrive　概要≫

設立	2018 年 7 月
代表者	代表取締役 CEO　福澤知浩
ＵＲＬ	https://skydrive.co.jp/
所在地	豊田本社：愛知県豊田市挙母町 2-1-1 豊田開発センター：愛知県豊田市西中山町山ノ田 20-2 豊田テストフィールド：愛知県豊田市足助地区 名古屋空港オフィス：愛知県西春日井郡豊山町大字豊場 県営名古屋空港 2F 東京オフィス：東京都千代田区平河町 1-3-13 平河町フロントビル 3F 大阪オフィス：大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-800 大阪駅前第一ビル 8F 山口テストフィールド：山口県山口市阿知須

子会社	株式会社 Sky Works：静岡県磐田市 SkyDrive America, Inc. ： Beaufort, South Carolina 29902, U.S.A. 株式会社 AlterSky：愛知県豊田市
事業内容	「100 年に一度のモビリティ革命を牽引する」をミッションに掲げ、「日常の移動に空を活用する」未来の実現を目指しています。2018 年 7 月の設立以来、愛知県豊田市を主拠点にコンパクトな「空飛ぶクルマ」を開発し、静岡県磐田市のスズキグループ工場で製造を開始しています。官民協議会の構成員として制度設計にも関与し、2020 年には日本初となる公開有人飛行試験に成功、2025 年の大阪・関西万博でのデモフライトを経て、2028 年のサービス開始に向けた取り組みを加速させています。

本件に関するお問い合わせ

≪株式会社 SkyDrive≫
広報　石井
Tel: 090-6389-3584
Email: info@skydrive.co.jp
https://skydrive.co.jp/contact